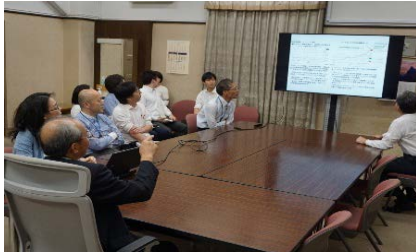



府省名	財務省	部署名	財務省再生プロジェクト本部 働き方改革・業務効率化タスクフォース
取組のポイント			
<p>時代にふさわしい仕事のやり方や働き方ができ、高い価値を社会に提供できる組織風土を創り上げることを目指し、働き方改革・業務効率化の取組を推進。職員から業務改善の提案を募集し、速やかに実現を図る「カイゼン活動」を全部局で実施。幹部職員のイニシアティブの下、モニターでの幹部説明、食堂を活用したミーティングスペースの増設、文字起こし支援ソフトの導入など様々な取組により、業務効率化とワークライフバランスを推進。優れた取組を行った部局を表彰することでモチベーションを向上させるとともに、省内で好事例を横展開。</p>			
取組概要			
<p>【取組の背景】 財務省再生プロジェクトとして、コンプライアンス・内部統制が実質的に機能し、常に国民の視点に立って時代にふさわしい仕事のやり方や働き方ができ、高い価値を社会に提供できる組織風土を財務省全体で創り上げることを目指し、働き方改革・業務効率化を含めた各種取組を進めている。</p> <p>【取組の内容】</p> <p>1 「カイゼン活動」の全省展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員から業務改善の提案を募集する活動（「カイゼン活動」）を全部局で実施。 ○優れた取組を実施した部局を事務次官・官房長が表彰。 <p>（各部局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意思決定プロセスの効率化（例：8段階から4段階に） ・ムダな資料作成防止のためのフランク&クイック・ブリーフィングの導入 等 <p>（大臣官房） ※全部局に効果が波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私有携帯から職場メールの送受信を可能とするBYOD（Bring your own device）を導入 ・予約なしで利用できるミーティングスペース（モニター付）を新設 ・異動時の給与・共済の届出等を簡易に作成できるフォームを作成 等 <p>2 部局横断的な課題の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議事録作成等を効率化する文字起こし支援ソフトの導入 ・2画面表示で資料作成等を効率化するためのPCサブディスプレイの増設 等 <p>3 新技術（RPA等）の活用の推進 等</p>			
<p>【取組の成果】 モニターでの幹部説明によるペーパーレス化や意思決定プロセスの効率化など「カイゼン活動」における様々な取組や、文字起こし支援ソフトの導入などの部局横断的な課題の改善を通じて、業務効率が向上。</p>			
			
【モニターでの幹部説明】		【次官表彰（国際局）】	
講評			
<p>幹部主導で取り組むことは取組の持続性を確保する上で重要であり、また、全員参加の取組で、内容も多岐にわたり、体系的・総合的な業務改善として評価できる。今後はこれらの取組をワークライフバランス実現へと結びつけることを期待。</p>			